

議会報告会・意見交換会における
市民からの意見・要望事項の取りまとめ
(平成30年5月実施 葉鹿・山辺・毛野 各公民館)

足利市議会

平成30年8月1日

目 次

1 市民からの意見・要望事項に対する議会としての意見

総務企画防災常任委員会が所管する事項 2

民生環境水道常任委員会が所管する事項 4

教育経済建設常任委員会が所管する事項 6

2 参考資料

意見・要望事項の一覧 9

1 市民からの意見・要望事項に対する議会としての意見

総務企画防災常任委員会が所管する事項

○企画関係

主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・ことは新駅ができ、藤の開花が早かったことでフラワーパーク周辺の交通渋滞が少なかったが、今後も看板等を作成して安全対策を行ってほしい。・新駅の開業について、繁忙期以外は「無人駅」となるため、車いす利用者が降車できない等の身障者への対応や外国人への対応など、駅員がいないことによる不自由が生じるのではないか。・新駅の経済効果はあったか。・市民会館や消防本部中央消防署、斎場はどうして建て替えが必要なのか。・葉鹿財産区内に住宅団地があるが、老朽化のため住人が少なくなっている。市内にもアピタ近くの雇用促進住宅等があるが、同じく老朽化により住む人が減っている。あのような住宅を再活用できないのか。
議会としての意見	<p>今回の議会報告会では、新駅の開業から1カ月後のデスティネーションキャンペーン期間中の開催であったこともあり、新駅周辺の交通渋滞の緩和や安全対策、経済効果など、新駅開業に関する意見が多く寄せられた。</p> <p>また、市民会館や消防庁舎、斎場の建替え、市営住宅の再活用といった市有施設に関する意見や質問も多く寄せられたように、報告会に参加した多くの方が公共施設の管理や新駅開業に関する事業など本市が積極的に進めている重点事業に関心を持っていることがうかがえた。</p>

○防災関係

<p>要望 主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防車、救急車が入れない市道（葉鹿下町と葉鹿仲町、葉鹿小学校と旧国道50号の間の市道）があるが、どういう対応をするのか。 ・南小学校内に防災倉庫を整備してほしい。
<p>議会としての意見</p>	<p>参加された方々の意見からも、全国的に地震や火災、豪雨による水害など大きな災害が発生している中、今まで以上に市民の防災意識が高まっていることがうかがえた。</p> <p>本市議会としても、そうした意見を的確に捉え、議会と行政、自治会が連携し、防災意識のより一層の向上に取り組まれない。</p>

※総務に関する意見・要望については、議会としての意見を付すに至りませんでした。

○議会関係

<p>要望 主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会に若い参加者が増えるよう考えてほしい。
<p>議会としての意見</p>	<p>上記の意見は、議会報告会への参加者が地元自治会の役員などが中心で若者の参加が少ないという背景からの発言であると考えます。</p> <p>本市議会では、昨年11月に市内高校生との意見交換会を開催し、将来を担う50名近くの高校生から多くの意見を聴いた。高校生の意見は新鮮で発想豊かであり、大変有意義な機会となった。</p> <p>今年度は、従来の地域対象の公民館で開催する議会報告会の充実を図りながら、一方で大学生や中学生を対象とした意見交換会を開催する予定である。こうした若者の意見を聴く機会を積極的に設けることで、より幅広い市民ニーズを把握し、広報・広聴の両面での充実を図りながら、市民に身近に感じてもらえる議会の実現が図れるよう支援をお願いしたい。</p>

民生環境水道常任委員会が所管する事項

○民生関係

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動の担い手が減少している。今のうちから対策を考えるべきである。 ・自治会費を口座振替にしてくれるので、自治会では助かっている。他自治会にも周知してほしい。 ・新しいアパートが増えているが、大手の不動産会社が入居者に代わって自治会に加入したり、自治会費を口座振替等で振り込んだりしているため、入居者の自治会加入の意識がない。広報紙「あしかがみ」の配布についても困っている。 ・民生委員の人数と自治会の世帯数のかい離があり、具体的な対応策が必要である。
<p>議会としての意見</p>	<p>少子高齢化の進展と社会環境の変化により、地域社会が抱える課題が多岐にわたる中、自治会は住民に最も身近なコミュニティとして生活に密着した活動をはじめ、防犯、防災など多様な活動を行っており、その重要性はますます高まっている。</p> <p>市民の価値観が多様化し、従来の自治会のあり方では対応が難しいものと思われる事例もふえていることから、他市の事例を参考にするなど、問題を共有し解決できるよう検討されたい。</p>
<p>要望 主な意見・</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費の現物支給について、近隣市で行われているのに、足利はどうしてできないのか。若い世代が市外に転居してしまうのではないか。
<p>議会としての意見</p>	<p>子ども医療費の現物支給については、当市議会においても多くの議員が一般質問などで取り上げてきた問題である。現物支給を実施するためには、新たな財源が必要となるなど課題も少なくないが、多くの自治体で既に実施されており、また、市民からの要望も強いことから、医療費の削減に向けた方策と合わせて実施を検討されたい。</p>

○環境関係

<p>要望 主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新クリーンセンター建設に当たっては、搬入搬出時の混雑を緩和するため、台貫を2カ所（往路と復路の各1カ所）設置していただきたい。
<p>議会としての意見</p>	<p>南部クリーンセンターの建てかえについては、ことし3月に久野地区環境保全協議会との基本合意書の調印が行われ、建設に向けた具体的な取り組みが展開されていくが、今後策定する基本計画等については、施設を利用する市民の利便性に配慮するとともに、本市議会との意思疎通を図られるよう努められたい。</p>

<p>要望 主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人が出すごみに注意書が張られ、収集されないことが目立つ。「ごみ出しルール」の啓発を定期的に行ってほしい。
<p>議会としての意見</p>	<p>ごみ問題は、本市の美しい自然環境を未来に引き継ぐため、そして循環型社会の形成等において重要な取り組みであり、市民の誰しもが深く認識するとともに、その一員である在住外国人の方の理解も不可欠である。</p> <p>そこで、ごみ捨てのルールが徹底されるよう、本市の進める3Rプラス1運動やごみの分別など、多言語によるわかりやすいガイダンス等の作成を研究いただきたい。また、その作成に合わせ、ガイダンス等が必要な方の手元に届き、活用されるためには、地域とともに暮らす自治会の方々の理解と協力も必要であることから、広く周知を図り、効果的な啓発につながるよう検討されたい。</p>

※水道に関する意見・要望については、議会としての意見を付すに至りませんでした。

教育経済建設常任委員会が所管する事項

○教育関係

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の子どもが巻き込まれる事件があったが、葉鹿でいつ起きてもおかしくない。市で取り組むことで未然に防げることがあると思うので、早急に議論すべきである。また、その取り組みを地域に周知することも必要である。
<p>議会としての意見</p>	<p>全国各地で登下校中に児童が被害者となる事件や事故が発生しており、本市で同様の事件や事故が起こることも十分にあり得ることから、市民が子育てをする上で不安に感じていることがうかがえた。また、子供たちの安心安全を守るために、市で取り組むべきことだけでなく、「地域でできることは何か」という視点で考えている方々が多いことから、学校やPTA、地域と連携を図り、早急な安全対策を講じられたい。</p>

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大久保分校をどうするのか。旧毛野小は解体されたが、撮影等でも魅力があるのではないか。 ・大久保分校は木造校舎として希少価値がある。専門家の意見を聞いてから解体等判断してほしい。
<p>議会としての意見</p>	<p>旧大久保分校は廃校後、放課後児童クラブの学童保育室として、あるいは各種選挙の投票所として利用されていた経過があり、地域の人々にとって愛着のある施設であったことがうかがえる。現在は利用されていないが、地域の人々にとって今後の同分校の利活用及び管理は懸案事項であることから、施設の老朽化等を考慮しつつ、公共施設等総合管理計画の中で十分に検討されたい。</p>

○経済関係

<p>要望 主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・足利は繊維を中心としたものづくりの歴史がある。坂西地区においても繊維業が盛んでものづくりを支えていた。やはり繊維の技術やものづくりの技術を生かした産業振興が必要ではないかと思うがどうか。
<p>議会としての意見</p>	<p>本市は「織物のまち」と言われ、繊維を中心としたものづくりによって栄えた歴史がある。市では「絹のみち」連携事業やテキスタイルテクノロジーグローバルプロモーション事業など、足利が誇る繊維技術を生かした取り組みがなされているが、現状ではまだまだ市民に浸透していないことがうかがえる。今後は現在の取り組みを広く市民に周知するとともに、繊維事業者等と連携を図り、さらなる産業振興に尽力されたい。</p>

<p>要望 主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・足利を元気にするために、足利学校を活かして観光に力をいれてほしい。
<p>議会としての意見</p>	<p>足利学校は、国の史跡に指定された「日本最古の学校」であり、本市にとって貴重な文化財である。また、現在でも国内外から多くの観光客が訪れ、本市の観光名所であるとともに、歴史情緒あふれる街並みを形作る教育遺産である。平成27年には日本遺産の認定を受け、今年度は「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンに連動し、銘仙行灯やライトアップにより幻想的に演出した夜の足利学校を期間限定で公開するなど新しい試みがあった。今後も引き続き、こうした付加価値を利用し、また独自性のある発想により、さらなる中心市街地への観光誘客を図り、足利の活性化を図られたい。</p>

○建設関係

<p>要望 主な意見 ・</p>	<p>・若者の移住定住促進のため、空き家の活用や家賃補助をやったらいいのではないか。</p>
<p>議会としての意見</p>	<p>本市の活性化において若年層の存在は大きく、若い働き手がふえることで、地域経済が潤い、また、今後増加する高齢者を支える社会の仕組みが形成される。そのような背景から、市民の懸案事項である人口減少に歯止めをかけるため、本市の魅力と暮らしやすさを広くPRするとともに、若者に対象を絞った移住定住施策についても検討されたい。</p>

<p>要望 主な意見 ・</p>	<p>・市営住宅の多くの部屋が空き家になって、入居者は高齢者が多くなってきている。市営住宅の今後の対応を考えてほしい。</p>
<p>意見 議会としての</p>	<p>少子高齢化が進む中、市営住宅の入居率は今後減少していくことが見込まれる。施設が老朽化している市営住宅もあることから、その統廃合等については公共施設等総合管理計画の中で十分に検討されたい。</p>

<p>要望 主な意見 ・</p>	<p>・東部地区開発関連事業について、具体的に決まっているのか。 ・迫間自然観察公園の植物エリアや木道の整備をやってほしい。</p>
<p>意見 議会としての</p>	<p>本年4月にあしかがフラワーパーク駅が開業し、ゴールデンウィークには多くの観光客の利用があった。駅の開業を契機として、隣接する迫間自然観察公園の整備や東部地区開発関連事業を進めるよう努められたい。</p>

2 参考資料

意見・要望事項の一覧（※いただいたご意見をそのまま掲載しております。）

○総務企画防災常任委員会が所管する事項（前ページに記載の意見・要望も含む。）

【総務関係】

- ・小規模な自然災害については復旧等が個人扱いであり、市として対応できていない。

【企画関係】

- ・10年後、20年後を見据えた人口減少に対してどのように対策していくのか。
- ・公民館を利用した婚活パーティやバス旅行などを企画し、出会いの場所を提供してみてもどうか。（教育に併記）
- ・若者の移住定住促進のため、空き家の活用や家賃補助をやったらいいのではないか。（建設に併記）
- ・ことは新駅ができ、藤の開花が早かったことでフラワーパーク周辺の交通渋滞が少なかったが、今後も看板等を作成して安全対策を行ってほしい。
（建設に併記）
- ・映像のまちの取り組みを進めてほしい。
- ・映像のまち関連の予算があったが、経費節減等のためにロケ地の斡旋などをNPO法人等に委託してはどうか。映像のまち事業の経済効果はホテルや弁当店だけで、他には生まれていないのではないか。
- ・大久保分校をどうするのか。旧毛野小は解体されたが、撮影場所等として魅力があるのではないか。（教育に併記）
- ・西部多目的運動場が完成し、旧西高校が映像等撮影の拠点となり、西部地区活性化の動きが現れている。今後の展開はどうなるのか。
- ・葉鹿財産区内に住宅団地があるが、老朽化のため住人が少なくなっている。市内にもアピタ近くの雇用促進住宅等があるが、同じく老朽化により住む人が減っている。あのような住宅を再活用できないのか。（建設に併記）
- ・市民会館や消防本部中央消防署、斎場はどうして建て替えが必要なのか。
（防災に併記）
- ・新駅の開業について、繁忙期以外は「無人駅」となるため、車いす利用者が降車できない等の身障者への対応や外国人への対応など、駅員がいないことによる不自由が生じるのではないか。
- ・新駅の経済効果はあったか。

【防災関係】

- ・消防車、救急車が入れない市道（葉鹿下町と葉鹿仲町、葉鹿小学校と旧国道 50 号の間の市道）があるが、どういう対応をするのか。（建設に併記）
- ・南小学校内に防災倉庫を整備して欲しい。
- ・市民会館や消防本部中央消防署、斎場はどうして建て替えが必要なのか。（企画に併記）

【議会関係】

- ・議会報告会に若い参加者が増えるよう考えてほしい。
- ・議会のインターネット中継の予算があるが詳細を教えてください。

○民生環境水道常任委員会が所管する事項（前ページに記載の意見・要望も含む。）

【民生関係】

- ・西地区のウォーキングコースに筋力がつけられるような健康器具がほしい。
- ・西幸楽荘北多目的スポーツ場に、自動で起動するラジオ体操の放送設備を提案し、毎日朝にラジオ体操を行っている。他の施設にも波及させ、毎朝ラジオ体操を行う事での健康推進運動を行ったらどうか。
- ・スマートウェルネスなど名前の意味がわかりにくい。括弧を付けて意味を書いてほしい。
- ・足利赤十字病院の入院料が高い。
- ・歩行者専用の信号（スクランブル交差点のような）を設置してほしい。（建設に併記）
- ・自治会活動の担い手が減少している。今のうちから対策を考えるべきである。
- ・自治会費を口座振替にしてくれるので、自治会では助かっている。他自治会にも周知してほしい。
- ・新しいアパートが増えているが、大手の不動産会社が入居者に代わって自治会に加入したり、自治会費を口座振替等で振り込んだりしているため、入居者の自治会加入の意識がない。広報紙「あしかがみ」の配布についても困っている。
- ・民生委員の人数と自治会の世帯数のかい離があり、具体的な対応策が必要である。
- ・葉鹿町熊野の民生委員は、世帯数に応じた人員になっていない。
- ・葉鹿町熊野は高齢化が進んでおり、一人暮らしの高齢者も増えている。住民は葉鹿の商店への買い物や病院等への通院についても支障が出ている。市の生活路線バスの運行を望みたいがどうか。
- ・葉鹿町の小学生駅伝で産業道路を使うことができなくなった。町内の保護者で見られる道路を使ってくれと言われた。どうにかならないか。（建設に併記）

- ・ 1人暮らしの高齢者世帯が増えている。地域での支え合いが必要なことはわかるが、プライバシーや個人情報など気になる。
- ・ 子ども医療費の現物支給について、近隣市で行われているのに、足利はどうしてできないのか。若い世代が市外に転居してしまうのではないか。
- ・ 子育てしやすいまちにするために、こども医療助成制度の窓口無料の拡大は必須であると思う。
- ・ 外国人が出すごみに注意書が張られ、収集されない事が目立つ。「ごみ出しルール」の啓発を定期的に行ってほしい。
- ・ ヤマグチスーパー毛野店付近の交差点では、交通事故が多いので改善をお願いしたい。(西日で交差点が見えにくい。信号の設置、一時停止の完全実施の取り組みなど) 県の管轄部分もあるので、市としてできることを実施してほしい。
(建設に併記)
- ・ ヤマグチスーパー毛野店南の交差点でまた事故があった。昨年、一部開通後に事故が多発しており、早急な対応をお願いしたい。(民生に併記)
- ・ 防犯灯の新設は年間各町内1灯となっているが、防犯体制整備には不十分である。新設灯数を増やすよう予算措置してほしい。

【環境関係】

- ・ 小俣最終処分場の現在の状況を知りたい。
- ・ 新クリーンセンターの計画はどうなっているのか。
- ・ 新クリーンセンター建設に当たっては、搬入搬出時の混雑を緩和するため、台貫を2カ所(往路と復路の各1カ所)設置していただきたい。

【水道関係】

- ・ 市街化調整区域に下水道を引いてほしい。

○教育経済建設常任委員会が所管する事項(前ページに記載の意見・要望も含む。)

【教育関係】

- ・ 2022年にとちぎ国体が開かれるが、準備状況はどうか。
- ・ 硬式野球場やグラウンドの改修を早く実施してほしい。
- ・ 登下校時の子どもが巻き込まれる事件があったが、葉鹿でいつ起きてもおかしくない。市で取り組むことで未然に防げることがあると思うので、早急に議論すべきである。また、その取り組みを地域に周知することも必要である。

- ・毛野中の側の山の木が伐採され、山肌が露出している。その場所の下が通学路になっているが、大量の雨が降ると大変危険になる。通学路の変更等検討してほしい。(建設に併記)
- ・大久保分校をどうするのか。旧毛野小は解体されたが、撮影等でも魅力があるのではないか。(企画に併記)
- ・大久保分校は木造校舎として稀少価値がある。専門家の意見を聞いてから解体等判断してほしい。
- ・歴史の街と言う割には具体的な取り組みが少ないのではないか。
- ・足利を元気にするために、足利学校を活かして観光に力をいれてほしい。(経済に併記)
- ・公民館を利用した婚活パーティやバス旅行などを企画し、出会いの場所を提供してみてもどうか。(企画に併記)

【経済関係】

- ・中心商店街が歯抜けになってきているが、対策は無いのか。
- ・坂西商工会へ入らない大手のチェーン店があるが、対策はないのか。
- ・稲の苗場が育った頃、イノシシに荒らされて困っている。
- ・イノシシやハクビシン対策、被害にあった土地への対応について
- ・足利は繊維を中心としたものづくりの歴史がある。坂西地区においても繊維業が盛んでものづくりを支えていた。やはり繊維の技術やものづくりの技術を生かした産業振興が必要ではないかと思うがどうか。
- ・あがた駅南産業団地の企業誘致が順調と聞いたが、周辺に住宅団地などの住環境整備が必要であると思うがどうか。
- ・足利丸足地方卸売市場の今後の営業について
- ・東武足利市駅北側の緑地帯にトイレを設置して欲しい。観光客の方々が不便をしている。
- ・浅間山を観光や軽登山の拠点としてもっとPRすべき。
- ・ぺたんこ祭で有名である浅間山をさらに開発し、観光資源としてみてはどうか。
- ・足利を元気にするために、足利学校を活かして観光に力をいれてほしい。(教育に併記)

【建設関係】

- ・空き家は葉鹿地区にどのくらいあるのか。
- ・空き家が増えてきた。
- ・若者の移住定住促進のため、空き家の活用や家賃補助をやったらいいのではないか。(企画に併記)
- ・市営住宅の多くの部屋が空き家になって、入居者は高齢者が多くなってきている。市営住宅の今後の対応を考えてほしい。

- ・葉鹿財産区内に住宅団地があり、老朽化のため住人が少なくなっている。市内にもアピタ近くの雇用促進住宅等があるが、老朽化により住む人が減っている。あのような住宅を再活用できないのか。(企画に併記)
- ・道の駅はどうなっているのか。
- ・県内には20数か所の道の駅が出来ているが、足利市にはない。予定はあると聞いているが、進捗状況を聞きたい。
- ・足利の道の駅は、久野地区の国道50号線沿いになると聞いていたが、土地の買収や進捗状況はどうなっているのか。
- ・東部地区開発関連事業について、具体的に決まっているのか。
- ・毛野中近くの山の木が伐採され、山肌が露出している。その場所の下が通学路になっているが、大量の雨が降ると大変危険になる。通学路の変更等検討してほしい。(教育に併記)
- ・葉鹿町の小学生駅伝で産業道路を使うことができなくなった。町内の保護者で見られる道路を使ってくれと言われた。どうにかならないか。(民生に併記)
- ・東幸楽荘の隣の土地についてだが、学校の入り口付近になっており、夏になると雑草が2メートル以上生えている。土地所有者に行政指導ができないか。
- ・御厨用水について、以前用水路に蓋をするという話があった。特に、横手橋付近の用水路は、現在どうなっているのか。
- ・消防車、救急車が入れない市道(葉鹿下町と葉鹿中町、葉鹿小学校と旧国道50号の間の市道)があるが、どういう対応をするのか。(防災に併記)
- ・ヤマグチスーパー毛野店付近の交差点では、交通事故が多いので改善をお願いしたい。(西日で交差点が見にくい。信号の設置。一時停止の完全実施の取り組みなど) 県の管轄部分もあるので市としてできることを実施してほしい。(民生に併記)
- ・ヤマグチスーパー毛野店南の交差点でまた事故があった。昨年、一部開通後に事故が多発しており、早急な対応をお願いしたい。(民生に併記)
- ・鹿島・山下通りアンダーパス工事現場の歩行者対策として市道の段差を解消できないか。
- ・歩行者専用の信号(スクランブル交差点のような)を設置してほしい。(民生に併記)
- ・ことは新駅ができ、藤の開花が早かったことでフラワーパーク周辺の交通渋滞が少なかったが、今後も看板等を作成して安全対策を行ってほしい。(企画に併記)
- ・迫間自然観察公園の植物エリアや木道の整備をやってほしい。